

～学校・家庭・地域で通じ合う心～

協働通心

令和4年度

第1号

発行元

草津市教育委員会

生涯学習課

地域協働合校は今年で24年目を迎えました

草津市の地域協働合校は、平成10年度にスタートしました。昨今は、新型コロナウイルスの影響で事業の継続が難しい中、地域の皆さまや、学校と地域を結ぶコーディネーター、学校運営協議会による新たな事業の検討等、創意工夫を凝らして事業を展開していただきました。24年間大切に受け継がれてきた地域協働合校の取組は、地域と学校が連携して御尽力いただいた賜物です。今年度も、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら「子どもが輝く教育のまち 出会いと学びのまち くさつ」の実現を目指していきたいと思います。

社会全体で学びを進める

学習指導要領においては、「社会に開かれた教育課程」として、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会とが共有し、それぞれの学校において、必要な教育内容をどのように学び、どのような資質・能力を身につけられるようにするのかを明確にしながら、社会との連携・協働によりその実現を図ることが明記されました。

草津市の地域協働合校では、子どもと大人が協働し、ともに輝けるよう「社会全体で学びを進める」ことを目指しています。

地域での学びや行動が、
持続可能な社会づくりに
つながっているよ!



市内小・中学校および地域の実施事業をSDGs（持続可能な開発目標）に関連付けています。SDGsは、2030年までに達成すべき世界共通の17の目標です。より多くの方がSDGsに関心を持ち、持続可能な社会の実現に向けて、今までの取組と国際社会共通の目標が関連していることを知り、活動していただけるよう広報していきたいと思います。